

令和5年度(第62回)農林水産祭天皇杯等の選賞について

農林水産祭中央審査委員会(会長 伊藤 房雄氏)において、令和5年度(第62回)農林水産祭の天皇杯受賞者、内閣総理大臣賞受賞者、日本農林漁業振興会会長賞受賞者が決定されました。

1. 概要

天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞は、過去1年間(令和4年7月から令和5年6月まで)の農林水産祭(※)参加表彰行事(266件)において、農林水産大臣賞を受賞した456点の中から決定されたものです。各賞は、農産・蚕糸部門、園芸部門、畜産部門、林産部門、水産部門、多角化経営部門、むらづくり部門の7部門に授与されます。また、女性の活躍が著しい2点に対して、内閣総理大臣賞と日本農林漁業振興会会長賞が授与されます。

(※)農林水産祭:国民の農林水産業と食に対する認識を深めるとともに、農林水産業者の技術改善及び経営発展の意欲を高めるため、農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会の共催により昭和37年から実施しています。

2. 表彰

表彰は、勤労感謝の日の11月23日(木曜日)11時40分から明治神宮会館で開催する農林水産祭式典において行われます。

〈添付資料〉

(別添1) 令和5年度(第62回)農林水産祭天皇杯等受賞者一覧

(別添2) 令和5年度天皇杯受賞者受賞理由概要

(別添3) 令和5年度内閣総理大臣賞受賞者受賞理由概要

(別添4) 令和5年度日本農林漁業振興会会長賞受賞者受賞理由概要

(別添5) 令和5年度内閣総理大臣賞受賞者受賞理由概要 女性の活躍

(別添6) 令和5年度日本農林漁業振興会会長賞受賞者受賞理由概要 女性の活躍

お問合せ先

大臣官房文書課

担当者: 明石、樋口

代表: 03-3502-8111(内線3055)

ダイヤルイン: 03-3502-8040

公益財団法人日本農林漁業振興会

担当者: 山田

代表: 03-6441-0791

(農産・蚕糸部門)

農産局穀物課

担当者: 渡邊、草場

代表: 03-3502-8111(内線4787)

ダイヤルイン: 03-6744-2010

農産局果樹・茶グループ

担当者：三村、高良

代表：03-3502-8111（内線4996）

ダイヤルイン：03-6744-2512

（園芸部門）

農産局園芸作物課

担当者：三浦、齋藤

代表：03-3502-8111（内線4821）

ダイヤルイン：03-6738-7423

農産局果樹・茶グループ

担当者：梶

代表：03-3502-8111（内線4793）

ダイヤルイン：03-3502-5957

（畜産部門）

畜産局畜産振興課

担当者：葛谷、苅部

代表：03-3502-8111（内線4853）

ダイヤルイン：03-6744-7189

（林産部門）

林野庁森林整備部研究指導課

担当者：寺本、乗富

代表：03-3502-8111（内線6210）

ダイヤルイン：03-3502-5721

（水産部門）

水産庁漁政部加工流通課

担当者：金野、井ノ口、野口

代表：03-3502-8111（内線6615）

ダイヤルイン：03-6744-2349

（多角化経営部門）

経営局経営政策課

担当者：原田、黒田

代表：03-3502-8111（内線5140）

ダイヤルイン：03-3502-6441

（むらづくり部門）

農村振興局農村政策部農村計画課

担当者：安實、西岡

代表：03-3502-8111（内線5449）

ダイヤルイン：03-3502-6001

(女性の活躍)
経営局就農・女性課
担当者：浦野、濱野
代表：03-3502-8111 (内線5194)
ダイヤルイン：03-3502-6600

【お問合せ先】
上記、お問合せ先のとおり

令和5年度(第62回)農林水産祭天皇杯等受賞者一覧

1 天皇杯

部 門	出品財	受 賞 者		表彰行事
		住 所	氏 名 等	
農産・蚕糸	産 物 (茶)	鹿児島県 みなみきゅうしゅうし 南九州市	株式会社 ^{はしかわ} 栢川製茶 (代表 ^{はしかわ} 栢川 ^{かつか} 克可)	第76回全国 茶品評会
園 芸	経 営 (レモン)	^{おのみちし} 広島県尾道市	せとだエコレモングループ (代表 ^{みやもと} 宮本 ^{ごろう} 悟郎)	第52回日本 農業賞
畜 産	経 営 (肉用牛一貫・ 酪農)	^{くまぐん} 熊本県球磨郡 ^{にしきまち} 錦町	株式会社 ^{ありた} 有田牧場 (代表 ^{ありた} 有田 ^{こういち} 耕一)	令和4年度 全国優良畜 産経営管理 技術発表会
林 産	技術・ほ場 (苗ほ)	北海道 ^{ほくとし} 北斗市	^{たにぐち} 谷口 ^{じゅんいち} 淳一	令和4年度 全国山林苗 畑品評会
水 産	産 物 (水産加工品)	^{ひみし} 富山県氷見市	株式会社 ^{はんしち} 半七 (代表 ^{くぼた} 窪田 ^{ひろあき} 博晃)	第33回全国 水産加工品 総合品質審 査会
多角化経営	経 営 (ユズ)	^{あきぐん} 高知県安芸郡 ^{うまじむら} 馬路村	^{うまじむら} 馬路村農業協同組合 (代表 ^{きたおか} 北岡 ^{ゆういち} 雄一)	第52回日本 農業賞
むらづくり	むらづくり 活動	愛媛県 ^{せいよし} 西予市	^{ひやくしょうひやっぴん} 百姓百品グループ (代表 ^{わけ} 和氣 ^{かずお} 数男)	第45回豊か なむらづく り全国表彰 事業

令和5年度天皇杯受賞者受賞理由概要
水産部門

脂ののった氷見産大羽イワシのみりん干し

○氏名又は名称 株式会社 半七（代表 窪田 博晃）

○所在地 富山県氷見市

○出品財産物（水産加工品）

○受賞理由

・地域の概要

氷見市は、富山県の北西部、能登半島の基部に位置し、東側は富山湾に面している。特徴的な海底地形を有する富山湾は、暖流の流入も加わり様々な魚種の好漁場となっている。定置網漁業発祥地の一つとされ、「ひみ寒ぶり」で有名である。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

株式会社半七は、大正2年創業、平成26年に現社名に改組した。令和5年に最新急速冷凍機（プロトン冷凍）を備えた、HACCP認証に向けた設計の第2加工場を新設した。

・受賞者の特色

（1）技術の特色

- ① 氷見産の厳選された良質な体長25cm以上のマイワシを原料に、手開き等の丁寧な作業と桜干し（みりん干し）の製造技術の伝統を受け継ぎ、製造している。また、創業100年余引き継がれてきた保存料・着色料無添加の秘伝調味液を用いている。
- ② プロトン冷凍機を導入し、食品・食材の鮮度や食感、風味を逃さずに急速冷凍を行い、品質向上を図っている。
- ③ 脂質含量が高い原料は脂質の酸化が起こりやすく加工に不適であるが、賞味期限を短く設定して、製品の脂質の酸化を防いでいる。

（2）地域への貢献

株式会社半七は、氷見産の魚を美味しく食べてもらうべく氷見の魅力発信の代表となる製品の製造、氷見の朝獲れ魚を使用した幼児食チルド宅配サービスの製造など氷見の魚のブランド力を高める取組を行っている。また、氷見水産加工業協同組合と氷見市役所主催の市内小学生を対象とした魚捌き教室への従業員の派遣や冬季町内の除雪作業など地域の活動に貢献している。

・普及性と今後の発展方向

出品財は、従来の硬いイメージを打破した柔らかくて食べやすいみりん干しである。加工品製造の多くが機械化されている時代、出品財の製造はすべて手作業であることに希少価値があり、手作りの良さが見直されていることから普及性が高いと評価された。また、受賞者は、伝統を守りつつ時代に沿った形の鮮魚、水産製品の提供に努め、SDGsへつなげる取組を計画していることから今後の発展が期待される。